



おばあちゃんのがんがエネルギー源に。



一般社団法人 SMBA (シニアチャレンジッドメンタルビューティー協会)
福祉ネイリスト

吉岡 恵 さん (40歳・丹後町)

業をしていて、ネイルなんてしたことないし…」と恥ずかしがっていたおばあちゃんも、爪がきれいになっていくとだんだん表情が明るくなり、最後には満面の笑顔を見せてくれます。仕事を通じて誰かに必要とされているんだと実感できますし、逆に自分が元気をもらっています。

福祉ネイリストは全国でもまだ300人程度、北近畿では私1人しかいません。都市部では、その存在が徐々に認知されてきていますが、田舎ではまだまだ知られていないのが現状です。今後は認知活動にも力を入れ、いつかは福祉ネイリストだけで生活できるように頑張りたいと思っています。一緒に活動していただける仲間も探していますので、興味のある方はぜひ!

私は大阪の短期大学を卒業後に帰って来て〇しとして働いていましたが、将来に漠然とした不安を抱くようになりました。そこで、何か手に職を付けようと思い、以前から興味のあったネイリストの資格を取得。さらに昨年春には、高齢者・障害者の方にネイルを施す「福祉ネイリスト」の認定を受けました。現在は、会社に勤めなが

ら、福祉施設や自宅を訪問して、ネイルサービスを行っています。高齢者の方へサービスを行う際は、指や手に触れながら、優しく話しかけることから始めます。できるだけ緊張をほぐし、特別な時間を楽しんでいただけるよう心掛けています。

この仕事の魅力は、毎回笑顔に出会えること。「若い頃は農



コミュニケーションを取りながらネイルサービスを行う吉岡さん(左)

あなたの帰りを待っています

大切なまち・大切な人を守るのはあなたです。

【京丹後市消防団 団長 道家徹司さん】

地域に密着し、住民の安心と安全を守る消防団。消防・防災のリーダーとして、火災・災害発生時には、自宅や職場からすぐさま駆け付け、消火活動や救助活動などを行います。日頃は、火災・災害に備えて定期的に訓練を行うほか、火災予防活動なども行っています。

そうした活動を通じて、年代を越えた新しい仲間ができ、地域との結びつきも強くなります。消防団で培った知識や人間関係が、きっとあなたの人生にもプラスになるはずです。消防団だからこそできることがあります。「地域に貢献したい」、少しでもそう思われる方はぜひ消防団に入団して、一緒に大切なまちや大切な人を守りましょう。消防団員は随時募集していますので、各市民局へお問い合わせください。



平成28年度全国消防操法大会でポンプ車操法を披露する京丹後市消防団